

令和5年度 学校教育自己診断結果 分析・考察

アンケート分析概要

アンケートは、別紙のように保護者、生徒、教職員で内容を変え、各問に対し、1.よくあてはまる、2.ややあてはまる、3.あまりあてはまらない、4.まったくあてはまらない、5.わからないで回答を求めた。結果を元に、以下のように肯定的評価を算出した。

$$\text{肯定的評価[\%]} = \frac{\text{1,2の総計}}{\text{1~5の総計}} \times 100$$

各母集団（保護者、生徒、教職員）に対し、この肯定的評価において、以下の4観点で抽出し、分析した。

- ① 80%を超えている項目
- ② 50%を下回っている項目
- ③ 前年度比+5.0ポイント以上の上昇があった項目
- ④ 前年度比-5.0ポイント以上の降下があった項目

結果

保護者

① 80%を超えている項目

23項目中、以下の2項目。

問 14. 生徒は、西高祭（文化の部・体育の部）・持久走大会などの生徒会活動に、積極的に参加している。 88.7% (+4.9)

問 15. 学校は、部活動を積極的にすすめている。 81.5% (+0.3)

② 50%を下回っている項目

23項目中、以下の6項目。

問 11. 生徒は、学校の図書館をよく利用している。	12.3% (-1.0)
問 12. 生徒は、内容がわかりやすく、楽しい授業が多いと言っている。	36.6% (+0.5)
問 22. 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	40.5% (+2.0)
問 19. 学校のPTA活動や後援会活動は活発である。	45.1% (-0.6)
問 20. 学校は、保護者や地域の人たちと交流する機会を持っている。	43.3% (+4.4)
問 21. 学校の公開授業や学校行事に参加したことがある。	47.6% (+8.7)

③ 前年度比+5.0ポイント以上の上昇があった項目

23項目中、以下の3項目。

問 21. 学校の公開授業や学校行事に参加したことがある	47.6% (+8.7)
問 8. 学校の施設設備は学習の面で満足できる	65.4% (+6.7)
問 3. 学校は、他の学校にない独自の教育活動に取り組んでいる	56.2% (+5.3)

※ 全23項目中、18項目で前年度より肯定的評価が向上した。

④ 前年度比-5.0ポイント以上の降下があった項目

なし。

①80%を超えている項目について、本校の特色である「行事」「部活動」に関する2項目が評価されていることがわかる。

②50%を下回っている項目は、問11の図書館利用が12.3%と、過去3年間低水準となっている。「保護者や地域との交流」「学校行事」に関する2項目(問20,21)は、昨年度より4ポイント以上上昇している。

生徒

① 80%を超えている項目

22項目中、以下の6項目。

問 18. あなたは、校則や、学校でのマナーを守っている。	90.5% (-1.0)
問 15. 学校の部活動は、盛んである。	90.1% (-0.6)

問 1. あなたは、学校が楽しい。	84.4% (-3.8)
問 14. 進路についての情報提供を含め、将来の進路や生き方について考える機会がある。	82.9% (-0.1)
問 10. 学校は、生徒の興味・関心、適性・進路に応じて、選べるコースを設けている。	82.9% (-0.8)
問 3. あなたは、宿題等を、きちんと行っている。	81.9% (-3.0)

② 50%を下回っている項目

22 項目中、以下の 7 項目。

問 6. あなたの自宅学習時間は、(1)2 時間以上(2) 2 時間～1 時間 (3) 1 時間～30 分 (4) 30 分以下 (5) なし (1,2 の割合)	12.2% (-3.2)
問 19. あなたは、学校の図書館をよく利用している。	15.1% (-2.5)
問 7. あなたは、授業での内容を、授業後、質問に行くことがある。	16.5% (-3.6)
問 4. あなたは、授業の予習・復習等を行っている。	34.0% (-2.1)
問 12. 保健室や相談室等で、気軽に相談できる先生がいる。	37.6% (+2.4)
問 11. 校則など、学校生活についての先生の指導には納得できる。	46.3% (-2.1)
問 20. 先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば 真剣に対応してくれる。	49.8% (+0.3)

③ 前年度比+5.0ポイント以上の上昇があった項目

22 項目中、以下の 1 項目。

問 17. 学校の生徒会は、いろいろな行事を企画している。	72.3% (+5.8)
-------------------------------	--------------

※ 全 22 項目中、5 項目で前年度より肯定的評価が向上した。

④ 前年度比-5.0ポイント以上の降下があった項目

なし。

①について、「学校生活」「部活動」「進路」「宿題」に関する 6 項目が該当しているが、すべて降下傾向にあり、特に問 1、3 は 3 ポイント以上減少している。

②は、「授業」「勉強」に関する項目が多く、これらはすべて 2 ポイント以上減少している(問 6, 19, 7, 4, 11)。

教職員

① 80%を超えている項目

31 項目中、以下の 4 項目。

問 15. 本校は、学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	90.7% (+8.1)
問 19. いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。	83.7% (+14.1)
問 10. 本校は、生徒の問題行動がおきたとき、組織的に対応できる体制が整っている。	81.4% (+3.1)
問 13. 本校は、生徒一人一人が興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい進路指導が行なわれている。	81.4% (-5.5)

② 50%を下回っている項目

31 項目中、以下の 9 項目。

問 30. 校内は、清掃がゆきとどいている。	23.3% (-11.5)
問 21. 本校は、教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	25.6% (-20.0)
問 20. 本校は、学校運営に、教職員の意見が反映されている。	30.2% (-4.6)
問 29. 本校の教職員は、PTA 主催行事や共催行事に積極的に参加している。	30.2% (-0.2)
問 28. 本校は、積極的に保護者や地域と交流し、奉仕の体験活動やボランティア活動が活発に行われている。	32.6% (-6.5)
問 24. 本校は、施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。	39.5% (-17.0)
問 22. 本校は、職員会議や職員朝礼をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。	41.9% (-10.2)
問 3. 学校は、教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	44.2% (-14.5)
問 16. 本校は、人権教育に関する様々な課題や指導方法等について、教職員間で話し合われている。	46.5% (-12.2)

③ 前年度比+5.0ポイント以上の上昇があった項目

31 項目中、以下の 3 項目。

- | | |
|--|---------------|
| 問 19. いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。 | 83.7% (+14.1) |
| 問 26. 本校は、授業方法等について、教員間の研修・研究の機会を積極的に持っている。 | 62.8% (+8.4) |
| 問 15. 本校は、学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。 | 90.7% (+8.1) |
- ※ 全 31 項目中、8 項目で前年度より肯定的評価が向上した。

④ 前年度比-5.0ポイント以上の降下があった項目

31 項目中、以下の 16 項目。

- | | |
|---|---------------|
| 問 21. 本校は、教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。 | 25.6% (-20.0) |
| 問 24. 本校は、施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。 | 39.5% (-17.0) |
| 問 5. 所属教科では、生徒の実態をふまえ、指導方法の工夫・改善を行なっている。 | 74.4% (-16.9) |
| 問 6. 所属教科では、到達度の低い生徒に対する学習指導を工夫し、取り組んでいる。 | 72.1% (-14.9) |
| 問 3. 学校は、教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。 | 44.2% (-14.5) |
| 問 27. 本校は、教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。 | 53.5% (-13.9) |
| 問 14. 本校は、教育活動において、生徒の社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。 | 65.1% (-13.1) |
| 問 16. 本校は、人権教育に関する様々な課題や指導方法等について、教職員間で話し合われている。 | 46.5% (-12.2) |
| 問 30. 校内は、清掃がゆきとどいている。 | 23.3% (-11.5) |
| 問 1. 本校の教育計画・教育課題や指導内容等について、教職員で話し合っている。 | 60.5% (-11.2) |
| 問 12. 本校は、生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、各学年に応じた系統的なキャリア教育が、行なわれている。 | 65.1% (-11.0) |

問 22. 本校は、職員会議や職員朝礼をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。	41.9% (-10.2)
問 2. 本校の教育活動には、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	74.4% (-8.2)
問 11. 本校は、生徒が学級担任以外の教員とも相談できるよう、教育相談体制が整備されている。	71.4% (-6.9)
問 28. 本校は、積極的に保護者や地域と交流し、奉仕の体験活動やボランティア活動が活発に行われている。	32.6% (-6.5)
問 13. 本校は、生徒一人一人が興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい進路指導が行なわれている。	81.4% (-5.5)

①は、「問題行動・いじめ対応」「学校行事の改善」「進路」に関する4項目となっており、「いじめ対応」に関しては全項目中最も昨年度より上昇した項目となった。

全体として、31項目中16項目で降下し、②は9項目となった。特に、「施設・清掃」「校内人事」「教員間の情報交換」「教育評価」「人権教育の指導方法改善」に関する6項目については10ポイント以上減少している(問30、21、24、22、3、16)。

総評・考察

上記結果から、部活動、進路指導、学校行事の3点については、保護者、生徒、教職員から一定の評価を得ていると考えられる。図書館の利用、授業などの学習面においては課題が見られ、生徒全体の傾向として、学習意欲の低下が見受けられる。授業の予習・復習、授業後の質問の項目において肯定的評価が減少しており(生徒問4、7)、教職員も、教育活動の評価改善、指導方法の改善、到達度の低い生徒に対する学習指導の項目(教職員問3、5、6)が10ポイント以上減少している。生徒は「学習意欲の向上」、教職員は「生徒の学習意欲を向上させる工夫」「個人および組織的な授業改善」が課題と考えられる。

教職員において、校内人事、学校運営、情報共有、課題検討について昨年度より顕著に肯定的評価が降下しており、課題を感じている傾向が見られる(教職員問3、20、21、22)。これらは働きにくさに直結する課題であり、「適正・能力に応じた人員配置」「教職員間の連携強化」「業務フローの改善」が必要と考えられる。